

独立行政法人水資源機構
木津川ダム総合管理所

資料配布

配布日時 平成21年 8月24日
16時30分

件 名

むろう
室生ダム貯水池においてアオコの発生を確認

概

どくりつぎょうせいほうじんみずしげんきこう
独立行政法人水資源機構室生ダムにおいて、8月24日に貯水池を巡視した
結果、アオコの発生を確認しました。このことから、以下の対応を行います。

要

- ・ 湖面巡視を強化するとともに、臨時の水質調査を行います。
なお、調査結果についてはホームページ等で速やかに公表します。
- ・ 現状ではアオコの大規模な集積は見られませんが、取水設備での対応により
水道取水や下流河川への影響が出ないようにしています。

取 り 扱 い

テレビ・ラジオ： _____
新 聞： _____

配 布 場 所

県政・経済記者クラブ
名張市政記者クラブ

問い合わせ先

独立行政法人 水資源機構 木津川ダム総合管理所
室生ダム管理所長代理 赤尾 博史（あかお ひろし）
0745-92-2320（代）

(概要)

独立行政法人水資源機構室生ダムにおいて、8月24日の職員による巡視の結果、藍藻類らんそうるいミクロキスティス等によるアオコの発生を確認しましたので、お知らせします。

①アオコの発生の確認

職員の巡視により8月24日（巡視時刻10時）に確認しました。

②アオコを構成する藍藻類

ミクロキスティス等

③規模

ダムサイトから網場付近（全面）、深谷川流入部（100m×30m程度）、副ダム直下流（50m×80m程度）、天満川流入部（50m×20m程度）、初瀬取水口（300m×20m程度）です。

下図発生位置図参照。

④その他

昨年は、8月から11月にかけて、貯水池全面で断続的にアオコの発生が確認され、取水設備の運用やアオコ回収船による回収などを行いました。

(対応)

アオコの発生を受けて、下記の対応を行います。

①巡視の強化

ダム貯水池の監視を強化しています。

②追加（臨時）調査の実施

プランクトン調査を始めとした臨時の水質調査を行います。

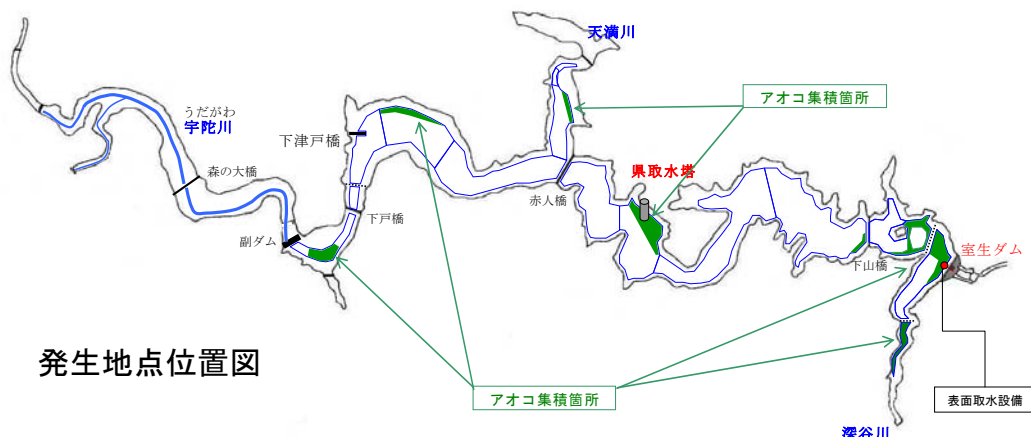
また、調査結果等については、水道事業者等の関係機関に伝達するとともに、ホームページ上で速やかに公表します。

水資源機構木津川ダム総合管理所 <http://www.water.go.jp/kansai/kizugawa>

③下流及び水道取水への影響の軽減

通常、水深0-4mから取水している取水位置を5-10mに深くすることにより、水道取水に影響が出ないように、またアオコを下流へ放流しないよう工夫しています。

室生ダム所在地 奈良県宇陀市室生区大野3846



発生地点位置図